

常陸大宮市 定員適正化計画を策定

常陸大宮市定員適正化計画（計画期間：平成22年度～平成26年度）は、さらに厳しさを増す財政状況等を踏まえ、限られた行政資源をこれまで以上に有効活用していくことの必要性を再認識するとともに、本市を取り巻く環境の変化を的確に捉え、市の施策や予算、組織等との連携を図りながら適時・適切な定員管理を進めていくため、今後における市の人事管理の基本的な指針として策定しました。



◆定員適正化に向けた 取り組み

- ① **事務事業量に応じた人員配置**
組織機構の見直しなどにより市民に対する行政サービスが停滞または低下する事態を防止するために、すべての事務事業に関する始期及び終期の把握に努め、各年度において事務事業量に応じた人員の配置を行い、計画的な人員削減の取り組みを進めます。
- ② **組織機構の再編等**
部課等執行体制の再編や各施設の統廃合などにより、組織のスリム化を図ります。

また、地域住民の意向や地域の特性などを反映した様々な行政課題に迅速に対応するための組織改革を推進し、時代の変化に即応出来る組織

機構の構築を図ります。

③ 外部委託等の推進

市民サービス水準の向上、行財政運営の効率化等の観点から、行政職員による直接執行が必要な業務を除くすべての業務を対象として、外部委託や指定管理者制度の導入について検討し、民間の高度な専門性や蓄積されたノウハウの積極的活用を進めます。

④ 計画的な職員の採用

職員の削減に伴う年齢の偏りなどに配慮し、必要最小限の職員採用を計画的に行います。

なお、臨時的な事務事業への対応については、当該事務事業の内容や必要性等を勘案し、可能な限り再任用職員や臨時的任用職員の活用を図ります。

⑤ 職員の資質・能力の向上

簡素で効果的な行政組織体制の確立・維持のため、複雑かつ高度化する行政需要に柔軟に対応出来る職員の資質・能力開発を積極的に推進します。

◆計画期間

平成22年度から平成26年度までの5年間とします。

◆定員目標

これまでの定員管理の実績や今後の行政需要の動向等を踏まえ、次のおり定員目標を設定し、その実現に向けて努力していくものとしま

数値目標

4月1日現在の職員数	平成22年 A	559人
	平成27年 B	503人
削減職員数	C (B-A)	△56人
削減率	C/A × 100	△10.0%

◆進捗状況の公表

常陸大宮市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、毎年度「広報常陸大宮」及び「常陸大宮市ホームページ」により公表します。

■問い合わせ先■

総務課 職員グループ

☎52-11111 内線315